

金沢区内の小学校のぜん息被患者数等（平成 25 年度）

小学校	在籍数(人)	ぜん息被患者数	ぜん息被患者率(%)	既往症のみ的人数	既往症のみ率(%)
金沢	482	51	10.58	18	3.73
六浦	706	55	7.79	17	2.41
釜利谷	441	27	6.12	8	1.81
富岡	542	32	5.90	8	1.48
大道	305	26	8.52	8	2.62
八景	465	35	7.53	0	0.00
文庫	490	56	11.43	25	5.10
瀬ヶ崎	475	28	5.89	28	5.89
西柴	611	51	8.35	5	0.82
西富岡	353	18	5.10	18	5.10
朝比奈	301	45	14.95	15	4.98
釜利谷西	402	21	5.22	13	3.23
高舟台	629	33	5.25	18	2.86
並木第一	385	34	8.83	21	5.45
釜利谷東	355	30	8.45	8	2.25
並木中央	364	25	6.87	5	1.37
並木第四	448	38	8.48	9	2.01
能見台	547	56	10.24	9	1.65
釜利谷南	340	24	7.06	16	4.71
小田	637	44	6.91	12	1.88
六浦南	391	38	9.72	9	2.30
能見台南	848	47	5.54	16	1.89
金沢区合計 22 校	10,517	814	7.74	286	2.72
市合計 342 校	185,353	15,327	8.27	5,546	2.99

出典：横浜市教育委員会ウェブサイト「横浜市立学校におけるぜん息被患者率」掲載データより作成

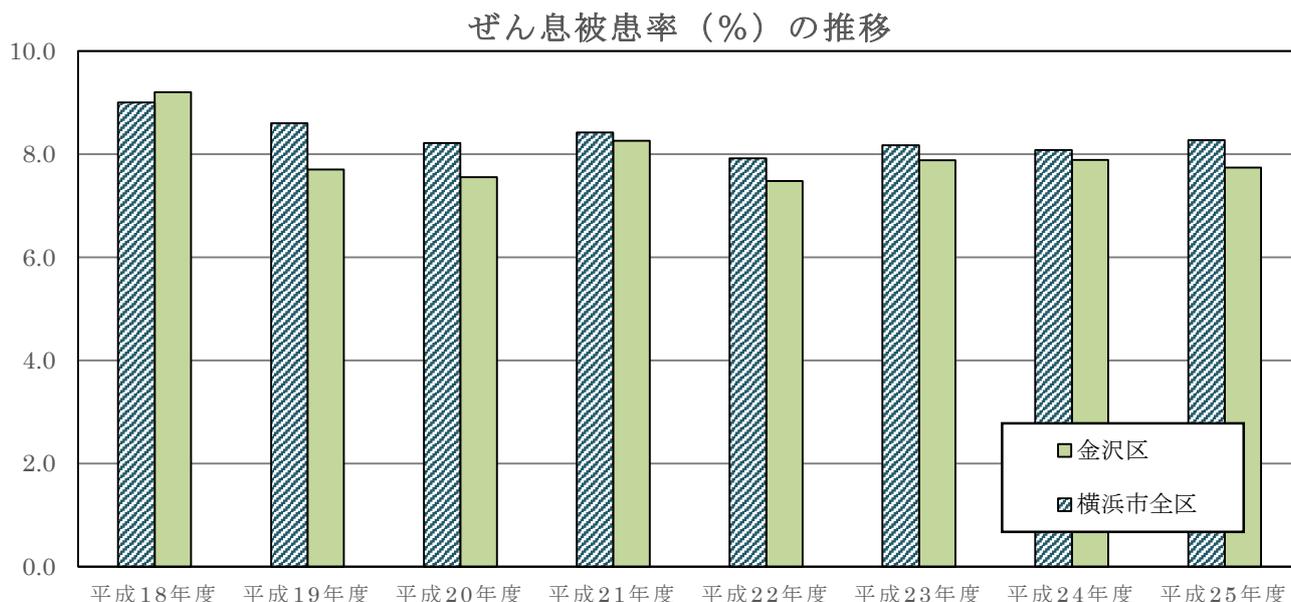
アドレス：<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kenkyo/hoken/zensoku/>

※ 調査データの取扱いについては利用上の注意として、以下の記載があります

本調査は、児童生徒の疾病等の傾向を把握することにより、学校における児童・生徒の保健管理・指導の推進に役立つことを目的とし、本年7月1日現在で、①校医又は医師等により診断が確定し、治療や検診を受けている者（現に疾病にかかっている者）②既往症のみで普通生活でよいとされているが、年1回以上検診を受けるよう主治医等の指示を受けている者（過去に疾病にかかり経過観察中の者）の人数を「被患者」として集計したものです。よって、定期健康診断結果に基づき、文部科学省が標本調査により実施している「学校保健統計調査」（指定統計第 15 号）や、医療機関を通じて実施される患者数（有病率）調査等とは結果に隔たりがあることがありますので取扱いにあたっては十分に留意してください。

【参考】ぜん息被患率の推移について

この資料は横浜市教育委員会の公表データ「横浜市立学校におけるぜん息被患率」に掲載されている「横浜市学校保健(児童生徒疾病等傾向)実態調査」(※)の平成18年度から平成25年度のデータを元に作成したものです。



出典：横浜市教育委員会ウェブサイト「横浜市立学校におけるぜん息被患率」掲載データより作成

アドレス：<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kenkyo/hoken/zensoku/>

※ 調査データの取扱いについては利用上の注意として、以下の記載があります

本調査は、児童生徒の疾病等の傾向を把握することにより、学校における児童・生徒の保健管理・指導の推進に役立てることを目的とし、本年7月1日現在で、①校医又は医師等により診断が確定し、治療や検診を受けている者(現に疾病にかかっている者)②既往症のみで普通生活でよいとされているが、年1回以上検診を受けるよう主治医等の指示を受けている者(過去に疾病にかかり経過観察中の者)の人数を「被患者」として集計したものです。よって、定期健康診断結果に基づき、文部科学省が標本調査により実施している「学校保健統計調査」(指定統計第15号)や、医療機関を通じて実施される患者数(有病率)調査等とは結果に隔たりがあることがありますので取扱いにあたっては十分に留意してください。